

今年のヤマブキソウの様子



ギンラン。分布が増えてきた



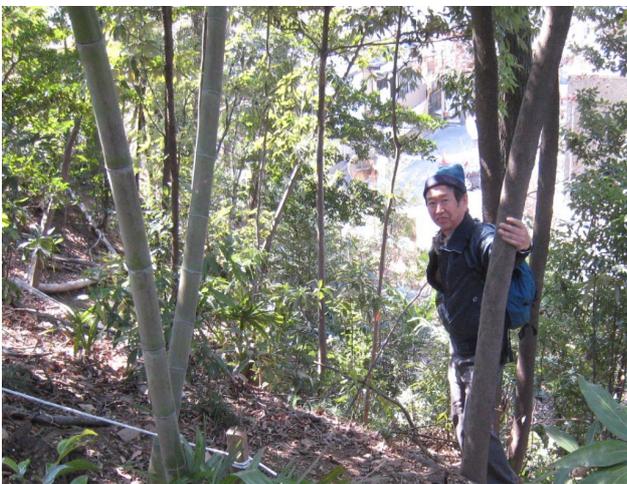
各エリアにロープ柵を設置



環境課及び業者と散策路、階段などを打ち合せ



イヌシデの治療。樹皮の痛みが少なくなっている。貴重種保護区の焼杉の杭と竹を使った竹柵



秋までハウチャクソウの種が残り、笹狩りを夏に行なうと生育が減少する。貴重種保護区内の笹狩りは冬に行なった。

植生調査の結果、斜面林の常緑樹の枝を間伐し、明るい森にしていく。今年は斜面下のシロダモ、ヒサカキの枝落しをし、下から日が入り明るくなった。上部は冬行い、徐々に明るい森にして行く。